

【公安委員会】令和8年度当初予算 予算見積総括表

令和8年度予算の基本方針

県民の期待と信頼に応える強く優しい警察を確立し、県民が安全・安心を実感できる高知県を実現するため、令和8年高知県警察運営指針「高知県の安全・安心を守る強く優しい警察 ～県民に寄り添い、ともに歩む～」に基づく5つの重点目標を設定し、目標達成に向けて取り組みます。

一般会計

令和8年度予算見積額	5,539,618 千円
令和7年度当初予算額	6,088,407 千円
差引増減額	▲ 548,789 千円
対前年度比率	91 %

(注) 上記には、人件費を含まない。

1. 総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者等を守る取組の推進

拡充 デジタル

① 特殊詐欺等被害防止に向けた資機材整備事業 1,117千円(558千円)

SNSを利用した匿名・流動型犯罪の捜査等に必須となるスマートフォン解析資機材の整備

主な拡充内容：解析用資機材 Inseyets 1式
期待される効果：増加するスマートフォン解析へのリソース確保による体制強化

新規 デジタル

② 相談・人身安全関連業務等の警察共通基盤へのデータ移行事業 27,995千円(27,995千円)

県独自に運用しているシステムが、警察庁が構築する警察共通基盤上の新システムに移行されることに伴い、現行システム上のデータを移行する

対象業務システム：警察相談、DV、ストーカー、児童虐待、恋愛感情のもつれに起因する暴力的事案
期待される効果：全国の対応状況をタイムリーに共有可能（全国統一システム）

2. 悪質・重要犯罪の検挙と組織犯罪対策の推進

新規 デジタル

刑事手続のIT化に伴う資機材整備事業 23,591千円(23,591千円)

現在、書面により執り行われている刑事手続が電子化されることに伴い必要となる機器の整備

主な整備内容：電子署名用液晶タブレット
期待される効果：書類作成コスト低減、書類搬送不要による時間短縮効果

3. 交通事故から県民を守る対策の推進

新規

自転車の交通反則通告制度適用に伴うマナーアップ事業 6,820千円(6,820千円)

R8年4月から自転車の運転者に対して交通反則通告制度が適用されることに伴い、自転車利用のマナーアップのため広報啓発を実施

主な事業内容：自転車の交通ルールについて広報用ショート動画を作成
期待される効果：広報動画を県警SNS、街頭ビジョン等に掲示することで、自転車利用のマナーアップを促進

4. 大規模災害やテロ等重大事案から県民を守る取組の推進

新規

よさこい高知文化祭2026開催に伴う警備警備対策事業 178,277千円(178,277千円)

よさこい高知文化祭2026における安全対策に万全を期するため、各種対策を実施

開催時期：令和8年10月25日～12月6日
期待される効果：警備体制の強化による安心安全の確保

5. 県民の期待と信頼に応える警察活動の推進

新規

地域警察官等に対する暑熱対策事業 3,486千円(2,977千円)

天候や時間帯を問わず現場活動が求められる警察官に対して、暑熱対策資機材を導入

主な整備内容：ポロシャツ型夏制服、ペルチェ式冷却ベスト
期待される効果：熱中症による健康被害の防止